

## 令和 5 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

### ●施設の概要

施設名	長良児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市長良389番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 日本児童育成園		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,961,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建    ◇敷地面積:716.74㎡    ◇延床面積:515.50㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場		

### ●利用状況

		R5下半年	R5上半期	R4下半年	R4上半期	R3下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	11,695	10,580	8,003	8,917	6,942
	移動児童館利用者数	283	426	208	155	129
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※7(6)	※7(6)	※6(6)	※5(5)	※5(5)
	開館日数(単位:日)	151	155	151	155	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

### ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①①、⑤は計画通り実施した。 ②所長(嘱託職員 児童厚生員)、正規職員2人(保育士2人)、非常勤職員2名(内体育指導員1名) ③毎月のおたよりを小学校・幼稚園・公民館・北保健センターなどに配布した。ホームページ・ブログを更新した。 ④アンケートの要望に対する回答を館内に2か所掲示。改善すべき点については、素早く検討した。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。誘導灯や警備等は定期保守点検を実施。 ②就労促進事業施設清掃班による施設の清掃を実施。業者による窓ふき・ワックスがけの定期清掃を行った。一日数回職員によるトイレ・備品・おもちゃ・絵本の消毒・整頓等を定期的実施。小学生対象の友遊クラブであきまつりを開催するための段取りをした。裏庭の草取りや花壇の整備等、外部清掃にも従来通り心がけた。海用畑公園の管理をしている清流クラブ(旧老人クラブ)の方々と連携し公園の清掃を行った。 ③常時提供している工作キットや行事に使う製作の材料等は全て地域の方からいただいた廃材を利用している。また後期の「あきまつり」ではSDGsをテーマとした取り組みをした。使用していない部屋はこまめに換気・消灯。加湿器・空気清浄機を稼働。冷暖房の調節等も一日に数回行う。ペットボトル・トイレトイレットペーパーの芯・牛乳パック等の廃材を利用して工作キットの配布を引き続き行った。 ④建物の老朽化に伴う修理修繕要望や自主修繕等実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①机の点検や椅子のねじの点検・修繕、一輪車練習台養生、サッカーゲーム確認、養生等について月1度の安全点検時や日常生活の中で変化に気づき迅速に対応した。 ②法人本部に寄贈されるたもので児童センターに必要なものについては、法人からいただける。特に漫画本は定期的に寄贈してもらっている。また同じ法人内の施設を利用しながら行事を進めている。

<p>危機管理 法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①①、③は適切に実施、来館カードや参加者名簿等の管理を厳重にしている。 ②12月には避難訓練を行った。通報訓練も行った。緊急対応のシミュレーションを再確認した。 不特定多数の来館者が触れるものは毎日消毒し、各部屋清掃を心掛けた。</p>
----------------------	---	---

●利用者評価

<p>利用者アンケートの 実施状況</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt; 期間: 令和5年10月20日～12月3日 回答者数: 61人</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt; 期間: 令和5年10月15日～12月24日 回答者数: 68人(小学: 1年5人、2年12人、3年14人、4年13人、5年12人、6年3人) (中学: 1年9人、2年0人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの 実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;</p> <p>【校区】 長良東(15人)、長良西(15人)、長良(9人)、鷺山(4人)、早田(3人)、日野(3人)、黒野(2人)、岩野田(2人)、その他市内(7人)、その他市外(1人)</p> <p>【年齢】 10代(0%)、20代(13%)、30代(74%)、40代(13%)、50代以上(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(13%)、ほぼ毎日(3%)、週2～3回(7%)、週1回(26%)、2週間に1回(25%)、月1回程度(18%)、その他(8%)</p> <p>【来館相手】 子(98%)、孫(0%)、友人(2%)</p> <p>【子・孫の年齢】 0才(28%)、1才(23%)、2才(26%)、3才以上(20%)、無記入(3%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(15%)、自転車(3%)、自家用車(82%)、公共交通機関(0%)</p> <p>【何で知った】 ホームページ(48%)、広報紙・チラシ(6%)、学校(3%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(20%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ブログ・SNS等のソーシャルメディア(0%)、その他(19%)、無記入(2%)</p> <p>【評価】</p> <p>(あいさつ) 満足(98%)、ほぼ満足(2%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(言葉づかい) 満足(100%)、ほぼ満足(0%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用者対応) 満足(97%)、ほぼ満足(3%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(利用しやすさ) 満足(87%)、ほぼ満足(13%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(整理整頓) 満足(90%)、ほぼ満足(10%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(清潔感) 満足(84%)、ほぼ満足(16%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>(換気) 満足(93%)、ほぼ満足(7%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)</p> <p>&lt;小・中・高校生用アンケート&gt;</p> <p>【学校名】 長良小(46人)、長良東小(8人)、東長良中(8人)、長良西小(6人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(7%)、2年(18%)、3年(21%)、4年(19%)、5年(18%)、6年(4%) 中学: 1年(13%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(3%)、毎日(3%)、週4・5回(10%)、週2・3回(32%)、週に1回(19%)、その他(31%)、無記入(2%)</p> <p>【来館相手】 ひとりで(40%)、友人(32%)、兄弟姉妹(11%)、父母(11%)、祖父母(0%)、親戚(3%)、その他(3%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(31%)、自転車(45%)、自家用車(20%)、バス・電車(0%)、その他(3%)、無回答(1%)</p> <p>【好きな遊び】 一輪車(14%)、工作(10%)、漫画(10%)、サッカーゲーム(8%)、ぬりえ大会(7%)、コネクトフォー(6%)、ドッチビー大会(5%)、ルービックキューブ(5%)、カードゲーム(5%)、黒ひげ(5%)、その他(25%)</p>

利用者からの  
要望・苦情と  
対処・改善

#### <保護者>

- ・先生方が皆さん明るくて来ると元気がもらえます。新しいおもちゃ(特にパウパト)も増やして下さると嬉しいです。
- パウパトのおもちゃは取り入れました。
- ・駐車場の台数が・・・(クラブ等がある日)
- 建物東側駐車場に10台、第2駐車場に6台あります。近隣の方は徒歩や自転車をお願いしています。
- ・お弁当室があるとうれしい。
- 感染症の関係で昼食を食べられるスペースの確保をお休みしておりましたが、食べこぼし等の問題をクリアできたら、検討させていただきます。
- ・寝かしつけダンスが気になっています。
- 児童センターでも気になっております。検討します。
- ・お昼からの眠い時間なので、昼前もやってほしい。
- びよちゃんタイムの時間帯は色々な意見を頂戴しておりますので、午前と午後交互に試してみます。
- ・もっと回数があっても嬉しい。
- 検討させていただきます。
- ・雑談の時間もあるとママ同士も交流しやすいです。
- 交流会の取り組みをしました。

#### <児童>

- ・食べ物の禁止
- 食べこぼしがあると赤ちゃんが万が一一口に入れアレルギー反応がある場合もあるので禁止をお願いしています。
- ・入館票を書くのがめんどい。
- 入館票は、みんなになにかがあった時に大事な情報となります。丁寧に書いてくださいね。
- ・ゲームできない。
- ゲームは貴重品なので来館者が多い時には間違えて持っていくなど紛失の可能性があります。おうちか外でやってもらえると嬉しいです。
- ・ちょっと夏は暑い。
- カーテンを閉めて光をさえぎったりして、対応しています。検討します。
- ・お菓子が食べれないところ。
- 衛生面を考えて館内では飲食禁止にさせていただきます。
- ・ぬりえが少ない。
- ぬりえの数は常時10以上設置してあります。定期的になぬりえの内容を変えて楽しんでもらっています。
- ・カービーのおもちゃ。
- 検討します。
- ・人がもっと来るようにしたら、もつとにぎわうと思います。
- みんなのおかげで毎日にぎわっています。
- ・漫画もつとください。
- 漫画の本はかなり入れさせていただきました。
- ・ブランコ～。
- ブランコは設置する場所がありませんので公園で遊んでください。
- ・年齢制限。
- 1階は赤ちゃんの部屋なので遊び方が小学生と違うので、入れません。理解してくださいね。
- ・漫画が少ない。
- 漫画は以前に比べてずいぶん新刊書を入れさせていただきました。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	S	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今期は3年ぶりに本格的な「あきまつり」を再開した。当日に向けてスタッフの募集・ピブス作り等地域を巻き込みながらの取組みとなった。当日は岐大のユネスコ部・東長良中の生徒等がボランティアで活躍してくれた。スタッフピブスは、小規模多機能居宅介護施設「ひとい木」の方に作成していただいた。当日参加者と高齢者福祉施設の利用者や職員の方との交流をもつこともできた。SDGsに焦点を当てることで資源を大切にすることが子ども達の心に一層めばえた。また日頃から取り組んでいるけん玉の成果を有志がオープニングで披露して、会を盛り上げてくれた。</li> <li>・日常的に、ぬりえをして遊べるように掲示している「ぬりえ」を定期的に変更した。遊びの幅が広がり、いろいろな分野に興味を持てる環境にしている。</li> <li>・中学生が、児童センターで大道芸の練習をするため、定期的に来館し、小学生や幼児と大道芸を通じて交流を持つ機会ができた。</li> <li>・前期の保護者のアンケートでリトミックをしたいという要望を反映して10月・1月・3月にリトミックの専門講師をお招きし講座を開講し、参加者に喜ばれた。</li> <li>・小学校が休校の日や早帰りの日は児童センターを居場所としてくれる子ども達の数がコロナ前の状況に戻りつつある。子どもが楽しめるような遊びをアンケート結果に基づき考え実行した。</li> <li>・ハッピーハッピーサロンでは、乳児院の地域支援「りあん」と連携をとりながら、保護者の子育ての相談窓口としての役割を担っている。発達の子供も、保健センターの保健師と連携をとりながら見守らせていただいている。</li> <li>・育成園のイベントである「ともだちひろば」の大道芸のステージ発表のための練習を児童センターで行った。</li> <li>・地元の小倉産科婦人科クリニックと協働で子どもの救命救急講習とおしゃべり会を開催した。講師をクリニックの看護師が務め、赤十字幼児安全法講習に沿ったAEDの使い方を含む乳幼児の心肺蘇生法や気道異物除去法等を学んだ。専門職の方に学べるため、継続して開催したい事業の一つである。</li> <li>・気になる保護者や発達の緩やかな子など、保健センターの保健師と連携をとりながら、見守り支えることができるよう、心がけている。</li> <li>・12月21日授業の一環として、長良東小3年生120名が長良児童センターに来館し、地域の中の楽しい居場所として認知してもらった。以来、長良東小3年生の子の来館が増加した。</li> <li>・児童の来館が多い時には、乳幼児と小学生とのふれあいの時間を積極的に作り児童センターが異年齢交流のきっかけになるよう心がけている。</li> <li>・児童センターの取組みを多くの方に知っていただけるよう今期はブログを頻りに更新した。活動内容が分かりやすいためアクセス数も多く、ブログやホームページを見て遠方からの来館者も多くなり、SNSを活用しての広報活動が出来た。</li> <li>・子ども達の意見を丁寧に聞き、参加型のSDGsの取組みをした。あきまつり運営委員会と題して子ども達の意見を大切にして11月のあきまつりを迎えた。SDGsにちなんだ紙芝居も作成してそれをブログにアップしたり、壁面に展示したりすることでSDGsに対する意識向上となった。</li> <li>・子ども達が楽しむお絵描きの紙は全て裏紙を利用し、子ども達もECO意識を高めることができた。また活動の題材もできかぎり廃材を利用し手作りをモットーに行った。</li> <li>・以前児童センターを利用して子が20歳になり成人するといって来館した。こうしてつながり、次代を担う子ども達がボランティアとして適宜、活動できるように育成・援助し、成人になってつながりがもてるよう継続していきたい。</li> <li>・アンケート結果を元に児童や保護者の要望を取り入れて、漫画を増やしたり、行事の内容や時間帯・受付人数を変更したりして調整をした。</li> <li>・子ども達が描いた絵は大切に展示し来館者の目に触れるようにすることで描いた本人の自信と将来の夢としての選択肢の幅を広げた。</li> <li>・けん玉名人(日本けん玉協会東海支部名誉支部長 山内先生)が毎月第2金曜日に来館し、子ども達にけん玉を教える時間を設定した。けん玉タイムを毎日行っている職員のスキルアップにもなった。</li> </ul>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友遊クラブで海用畑公園の清掃活動を引き続き行った。高齢者で組織する清流クラブの方と連携をとりながら日頃使っている公園を、みんなの手で清掃する喜びを味わう事が出来た。</li> <li>・高齢者福祉施設「ひとい木」や「福光グリーンホーム」等の利用者の方に、「あきまつり」に参加していただき小学生と交流を持つことができた。</li> <li>・ブログを頻りに更新して、活動内容を公開すると、アクセス数がアップして行事の参加に反映された。</li> <li>・貸し出しおもちゃの制限を緩和をして、カラムやサッカーゲーム・大型ハウスを解禁した事により、子ども達の興味のある遊びが増えて児童センターの来館者数アップにもつながった。</li> <li>・裏庭のさつまいもの収穫のあと芋のつるをクリスマスリースにした。これもSDGsを意識した活動でありECO意識を高めた。</li> <li>・「あきまつり」ではけん玉タイムで練習をしていることもたちの発表の場を設定した。地域住民の方や小学校の校長先生・高齢者施設の方々等に観覧していただき会を盛り上げることができた。</li> <li>・保護者向けのアンケートでリトミックをしたいという意見を受けて、リトミック講座を後期3回行った。</li> <li>・幼児クラブ活動のお別れ会を長良公園で行った。また館外で集団遊びや自然体験をすることで子ども達の健やかな成長を見守った。</li> </ul>
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍が収束し、来期はコロナ禍前以上の来館者数を目指し、様々なあそびの取組みを行っていききたい。「お化け屋敷」や乳幼児のプール遊びの復活という利用者の意見を尊重していく。</li> <li>・保健センターや学校との連携もコロナ前の状態に戻って行くことで、地域一体となり子どもの見守りをしていきたい。</li> </ul>

●所管課の意見

○3年ぶりのあきまつりでSDGsをテーマとしたり、近隣病院の看護師との共同企画として、子どもの救命救急講習とおしゃべり会を実施するなど、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。  
○近隣のデイサービス等の団体や地元住民のボランティアと積極的に関わり、地域と連携しながら、交流事業に取り組んでいる。

●指定管理者評価委員会の意見

所管課の意見のとおり、適切に管理運営されている。  
児童館は子どもの居場所としての役割があることから、アンケート等子どもの意見を大切に、今後も運営に努めて欲しい。  
おしゃべり会の中で、子どもの救命救急講習を実施する取り組みが評価できる。子どもたちにとって安心していられる場所となっている感じが見受けられる点が評価できる。